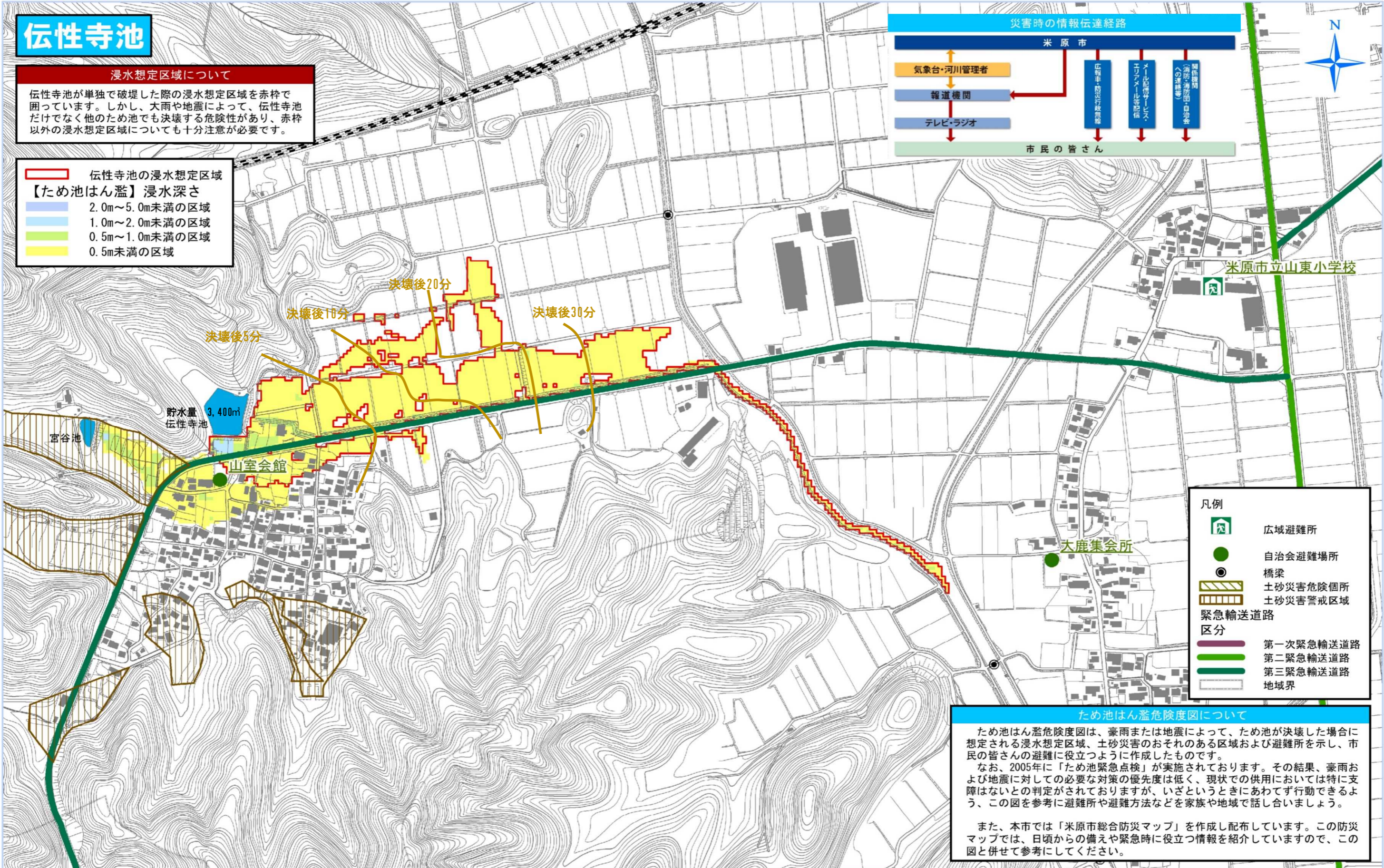
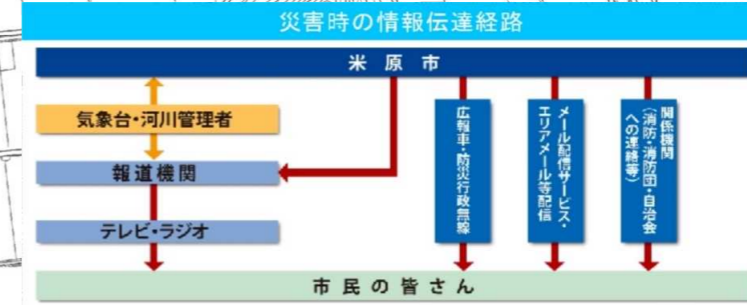


伝性寺池

浸水想定区域について

伝性寺池が単独で破堤した際の浸水想定区域を赤枠で囲っています。しかし、大雨や地震によって、伝性寺池だけでなく他のため池でも決壊する危険性があり、赤枠以外の浸水想定区域についても十分注意が必要です。

- 伝性寺池の浸水想定区域
- 【ため池はん濫】浸水深さ
 - 2.0m～5.0m未満の区域
 - 1.0m～2.0m未満の区域
 - 0.5m～1.0m未満の区域
 - 0.5m未満の区域



- 凡例
- 広域避難所
 - 自治会避難場所
 - 橋梁
 - 土砂災害危険箇所
 - 土砂災害警戒区域
 - 緊急輸送道路区分
 - 第一次緊急輸送道路
 - 第二次緊急輸送道路
 - 第三次緊急輸送道路
 - 地域界

ため池はん濫危険度図について

ため池はん濫危険度図は、豪雨または地震によって、ため池が決壊した場合に想定される浸水想定区域、土砂災害のおそれのある区域および避難所を示し、市民の皆さんの避難に役立つように作成したものです。

なお、2005年に「ため池緊急点検」が実施されております。その結果、豪雨および地震に対しての必要な対策の優先度は低く、現状での供用においては特に支障はないとの判定がされておりますが、いざというときにあわてず行動できるよう、この図を参考に避難所や避難方法などを家族や地域で話し合ひましょう。

また、本市では「米原市総合防災マップ」を作成し配布しています。この防災マップでは、日頃からの備えや緊急時に役立つ情報を紹介していますので、この図と併せて参考にしてください。